



感染者が出ている地域の

ナンバーの車に張り紙をした

こんなことしていませんか？それって**コロナ差別**です！



誰が感染したか、

感染者を特定しようとした

新型コロナウイルス感染症に関する人権への配慮を

新型コロナウイルスの流行する中、こういった偏見や差別が発生しています。

■ 治療を終えて復帰した人への差別や非難



■ インターネットやSNS上での感染した人の住所や勤務先の特定や詮索、誹謗中傷やデマの拡散



■ 感染者が出ている地域のナンバー車両への嫌がらせ



■ 特定の職業に対する偏見や誹謗中傷



新型コロナウイルス感染症はいまだに治療法が確立していません。目に見えない不安やウイルス感染に関する恐怖から、特定の地域や職業、感染者や元患者などに対して嫌悪や偏見を抱き、心ない差別が起こっています。

新型コロナウイルス感染症への不安や恐怖から冷静な判断ができず、特定の地域や職業の人に対して偏見を持ち、感染者や元患者、その家族などに対して差別的な事例がいまだに後を絶ちません。こうした行動は、人々の不安をあおり、自身が感染を疑われる場合でも、受診をためらい、結果的に感染を拡大させてしまうのです。感染症に不安を感じた時でも、一度冷静になってみてください！不安な気持ちはみんな同じです。新型コロナウイルス感染症が流行している今だからこそ、思いやりの気持ちを持って行動し、体も心もウイルスに負けないようにしましょう。

